



地域公共交通総合研究所 シリーズ・セミナー(全4回)のご案内

地域モビリティの再構築～危機に瀕する公共交通再生の道を示す～

2021年9月に(一財)地域公共交通総合研究所では、オンライン・シンポジウムを開催しました。地域の移動(モビリティ)を支える地域公共交通は、あらゆる意味で転換期にある。2年間のコロナ禍で公共交通事業は「危」路ともいえる瀕死の状況にあり、中長期的には少子高齢化と人口減少下において様々な「技術」も活用した公共交通の再構築が求められています。

本シリーズ・セミナーは2021年9月2日に開催したオンライン・シンポジウムを第1回と位置付けて、さらに深く、広く地域モビリティの再構築に向けた論点と方向性、さらには方策について、様々な角度から議論し、危機に瀕する公共交通再生の道を示していきます。

第3回～第4回は全て無料。奮ってオンラインでのご参加をお待ちしております。参加には事前登録(無料)が必要です。

シリーズ・セミナー第2回(プログラム)

“経済学者が語る持続可能性ある公共交通のあり方をさぐる”

開催日時 2022年1月24日(月)15時～18時(ZOOMウェビナー)無料・要登録

開催内容:

15:00～15:05 開会挨拶 岡山大学 地域総合研究センター長 教授 三村 聡氏

15:05～15:45 基調講演1:「交通経済学から考える地域公共交通の維持のあり方」

慶應義塾大学商学部 教授 田邊勝巳氏

15:45～16:25 基調講演2:「地域公共交通の統合的政策—持続可能な地域社会を求めて—」

関西大学経済学部 教授 宇都宮 浄人氏

16:25～16:30: 休憩

16:30～17:45 シンポジウム:「地域公共交通を経済学的の持続可能性を議論する」

コーディネーター:岡山大学 教授 三村 聡氏

パネリスト:慶應義塾大学商学部 教授 田邊勝巳氏

関西大学経済学部 教授 宇都宮 浄人氏

地域公共交通総合研究所 副理事長 大上真司氏

17:45～17:55 総括コメント:政策研究大学院大学

特別教授 家田 仁氏

17:55～18:00 連続セミナー事務連絡:地域公共交通総合研究所 専務理事 町田 敏章氏

後援:国土交通省、(公財)土木学会、日本交通学会、(一社)計画・交通研究会

シリーズ・セミナー(第3回)

仮題“技術で公共交通を救うには?”

開催日時:2022年4月下旬 15時～18時
(ZOOMウェビナー)無料・要登録

シリーズ・セミナー(第4回)(最終回)

仮題“地域モビリティの再構築の道筋を明らかにする”

開催日時:2022年8月上旬10時～17時予定
(ZOOMウェビナー)無料・要登録